

報・連・相 の進め方研修

ホーチミン : 2026年2月5日-6日
ハノイ : 2026年2月2日-3日

✓ トラブルが発生したら、隠さずすぐに報告してくれる。

✓ 「Because」から始まる言い訳や、だらだらと言い回しではなく、簡潔で分かりやすい報告をしてくれる。

✓ 連絡をする時・受ける時にはメモを活用している。また、情報が正しく伝わったかどうかを忘れずに確認している。

✓ 上司と相談する際に、「どうしたらいいですか」とただ聞くのではなく、「こうしたら、どうでしょうか」と自分なりの解決方法を考えている。

狙い

- 自分の「報・連・相」の実践度をチェックし、自らの弱点を認識する。
- 「報・連・相」の意義と実践のポイントを理解し、主体的に取り組めるようにする。
- 「分かり易く・簡潔に・ポイントを絞って」という、効果的な話し方を身につける。

対象者



スタッフ



中級管理職
上級管理職

2日間の研修

上司および同僚との効率的なコミュニケーションのために

第1章：コミュニケーション度チェック

～現状の実践度チェック～

第2章：「報告・連絡・相談」の考え方と実践のポイント

- いつ報告すべきで、また目的に合った簡潔で分かりやすく報告できる方法とは？
- いつ連絡すべきで、また正確にタイミングよく連絡できる方法とは？
- いつ相談すべきで、また迅速かつ効果的に相談できる方法とは？
- 上司の命令の効率的な受け方とは

第3章：効果的な「報・連・相」を行うための話し方

- 「ホールパート法」～全体－詳細－まとめ～
- 「PREP法」～Point：要点、Reason：理由、Example：事例、Point：まとめ～
- 「時系列法」、「5W2H」等

第4章：明日から「報・連・相」を実践するために

～現状の問題に対して「報連相」を活用していく方法～

※ 内容は若干変更となることがあります。

- 日本企業向けの特別な研修プログラムで、企業の人材の質を向上させるニーズに対応できます。
- 優れたベトナム人講師陣は、豊かな教育経験を持ち、日本企業での実務経験も豊富です。
- 教育形式と活気あふれる環境で、受講者の意見交換や議論への参加を奨励します。研修終了後には、実践的なテーマが提供されます。

なぜ
AIMNEXTを
選ぶべきか



Head office in HCMC:

Address: T floor, Nam Giao Bldg. 1, 261-263 Phan Xich Long, Cau Kieu Ward, HCMC

Tel : +84 (0)28 3995 8290

Representative office in Hanoi:

Address: 14 Floor, Sao Mai Building, No.19 Le Van Luong St., Thanh Xuan Ward, Hanoi

Tel : +84 (0)24 6685 0388

Mail: training-vn@aimnext.com

In charge Ms. Loan Anh (English, Vietnamese)
Mr. Nagayoshi Tasuku (Japanese)

時間・場所

ホーチミン

2026年2月5日-6日 (木、金)

時間:

8:30 ~ 16:30

場所:

T floor, Nam Giao Bldg 1,

261-263 Phan Xich Long, Cau Kieu Ward

ハノイ

2026年2月2日-3日 (月、火)

時間:

8:30 ~ 16:30

場所:

12F, Indochina Plaza Tower,

241 Xuan Thuy, Cau Giay Ward

講師

Ms. T. T. T. THUY

- CFVG (フランス・ベトナムセンター) のMBA (経営学修士) を修得。
- サプライチェーン計画管理、欧米企業・日系企業におけるトレーニング・従業員教育・改善活動など17年以上の経験。
- 得意領域：ソフトスキル、日系企業におけるビジネススキル。

共通情報

[言語]

ベトナム語

[受講料]

5,400,000 VND/人

(2回ランチ付き, VAT除きます)

1社2名以上申し込みの場合は5%OFF,

5名以上の場合は10%OFF

(ハノイとホーチミンの申込を別にさせていただきます)

オフラインで実施します。

ホーチミン: 28名 - ハノイ: 30名

(定員になり次第、申込受付を終了致します。予めご了承下さい)

添付「Application form」にご記入の上、Eメール

(training-vn@aimnext.com) にてお送り下さい！